

別添 1

クリエイティブ産業振興のための Web サイト制作、運用保守及びデザインスクール実施業務  
委託仕様書

佐賀県

1 事業名

クリエイティブ産業振興のための Web サイト制作、運用保守及びデザインスクール実施業務

2 事業の趣旨

事業環境が急速に変化する状況の中、事業者が持続的に発展していくためにはブランド力向上やイノベーション創出による競争力強化が必要。当県では、クリエイターが持つ創造性を生かした「表現力」「課題解決力」を活用し、県内事業者の課題解決や付加価値向上に取り組むことで、競争力強化を図ることとしている。

しかし、県内事業者においては、デザインをはじめとするクリエイティブの活用や理解が十分であるとは言い切れない状況であり、また、県内のクリエイターについても、その存在を事業者にもっと認知してもらう必要がある状況である。

そこで、県内クリエイターの認知度向上や県内事業者のクリエイティブ利活用促進を目的とし、Web サイトを構築するとともに、デザインに関する学びの機会創出に取り組む。

3 委託業務

(1) 県内クリエイターの認知度向上及び情報発信のための Web サイト制作及び運用保守業務

(2) クリエイティブ利活用促進のためのデザインスクール開催業務

※ (1)(2)については、相乗効果が得られるように業務設計を行うこと。

4 業務内容

(1) 県内クリエイターの認知度向上及び情報発信のための Web サイト制作及び運用保守業務

県が制作した Web サイト「SAGA CREATIVE HUB」<https://sagacreativehub.pref.saga.lg.jp/>

の引継ぎに必要な措置等を適切に実施し、Web サイトの運用保守を行うこと。

また、下記の①から⑤を満たすこと。

① Web サイトの構成について

ア 何の情報があるか分かりやすく、見やすい構成、デザインであること。

イ 画像を効果的に使用し、視覚からユーザーの興味を引くよう工夫すること。また、コンテンツに応じて動画も掲載できるようにすること。

ウ 県内クリエイターが分かりやすく紹介されること。

エ 県内事業者のデザイン利活用が促進されるようなコンテンツを作成すること。

## ② Web サイトの運用について

県の指示に基づいて適切な対応を行うこと。また、既知の脆弱性の監視を行い、新たな脆弱性が確認された際には、県と相談の上、速やかに対応を行うこと。

ア 運用開始後、コンテンツの更新頻度は月2回以上とし、クリエイター及び県からコンテンツ内容の追加、更新依頼があった際は随時対応すること。

イ Web サイト全体を通じて、閲覧者がストレスを感じることがないように、分かりやすさ、見やすさ、表示速度を確保し、原則3クリック程度で欲しい情報が得られるものとする。

ウ PC やタブレット、スマートフォンなど、多様なデバイスからの閲覧にも最適な表示が可能なマルチデバイス対応を行うこと。その際、見やすさ、操作性及び表示速度を優先したデザインとすること。

エ サイト及び各カテゴリに SEO 対策（サーチエンジン最適化）を行うこと。

オ Web サイトのドメインは、原則「pref.saga.lg.jp」のサブドメインを使用すること。なお、下記を条件として運用を管理すること。

- ・ Web サイトの廃止や URL 変更に伴い使用していたドメインが不要になった場合は、すぐに放棄せず、当該ドメインを一定期間（5年以上とすることが望ましい）保持する。
- ・ Web サイトを移行（URL 変更）した場合は、旧 Web サイトへアクセスがあった際に後継となる Web サイト（後継サイトがない場合は終了を告知したページや団体トップページ等）へ一定期間（目安として1年以上）転送を行うことで、旧 Web サイトが検索サイトの検索結果で上位に表示されないようにする。

カ 対応ブラウザ

Microsoft Edge 最新版、Google Chrome 最新版、Firefox 最新版、Safari 最新版で閲覧した場合、レイアウトやデザインの崩れがないこと。

## ③ ソフトウェアの保守について

ア 本システムへの不正侵入、システム停止や障害の発生を予防し、また、障害発生時の影響を最小限に食い止めるため、万全のセキュリティ対策を講じること。

イ サーバー保守作業において、迅速なセキュリティパッケージのアップデートを行い、システムへの不正な侵入の可能性を未然に防止すること。

ウ ランサムウェア（金銭を要求する技術的脅威）によって同一ネットワーク上のデータが消失することがないように対策を講じること。

エ バックアップ

受託者は、バックアップ計画を策定し、バックアップ装置等を用いて導入するシステムの設定情報、データ等のバックアップを行い、データ損失の防止を図ると共に、サービス障害からの迅速な回復を可能とすること。

オ 第三者によるサーバーへの不正アクセス等により、データ改ざんや消失、漏洩等が生じた

場合には、原因を解明し速やかに対策を講じるとともに本県担当者へ報告すること。

カ Webサイトを構成するソフトウェアに仕様の変更があった場合はバージョンアップの可否判断する。判断の結果バージョンアップ可能と判断した場合は、バージョンアップを行う。このバージョンアップには動作試験も必要とするものとする。

キ バージョンアップしたソフトウェアが動作するシステム環境を整え、県に報告をするものとする。またバージョンアップ不能と判断した場合にはその旨を県に報告する。

ク ランサムウェア（金銭を要求する技術的脅威）によって、再作成できない重要なバックアップデータが消失するリスクが無い評価を行い、必要であれば対策を講じること。

④ システムの詳細について  
別紙のとおりとする。

⑤ コンテンツ及び情報発信

ア 県内クリエイター情報

- ・ 県内クリエイター情報の一覧を作成し、それぞれ個別の紹介ページを作成すること。個別ページはクリエイターの写真、活動分野、プロフィール、ポートフォリオ、活動エリア等を想定する。なお、令和7年度の追加件数は10件程度とし、適宜、クリエイターに働きかけて情報を更新すること。
- ・ 県内クリエイターの掲載情報については、ヒアリングフォームを活用することで情報を一定程度標準化し見やすくすること。なお、クリエイターの選定については佐賀県と協議すること。

※「県内クリエイター」の要件

- ・ 佐賀県内に拠点があること。
- ・ 事業者の課題解決や付加価値向上に貢献した実績があり、今後も実施するもの
- ・ 1年以上の事業実績があること。
- ・ クリエイターの活動分野は、プロダクトデザイン、グラフィックデザイン、Webデザイン、映像作成等を想定する。

イ 県内クリエイターインタビュー記事及び事業者との協業事例紹介記事

- ・ 令和7年度の追加件数は5件程度とする。
- ・ 記事作成にあたっては、取材を行い、事業者やクリエイターにとって分かりやすい記事とすること。
- ・ 対象とするクリエイターや事例の選定については県と協議のうえ決定すること。

ウ お知らせ

- ・ 利用規約、サイトマップ、プライバシーポリシー、コピーライト、外部関連サイトへの

リンクバナーを想定する。

- ・ お知らせのページにおいては外部サイトへのリンクや画像挿入が可能とすること。

## (2) デザイン経営やクリエイターとの協業促進のためのスクール開催業務

県内事業者のデザイン経営やクリエイターとの協業を促進するためのスクール及び交流会を企画し実施すること。実施にあたっては、以下の①から④までを満たすこと。

### ① デザインスクールの趣旨

- ・ 企業の課題解決や付加価値向上のために、デザインの活用が有効であることについて理解を深める内容であること。
- ・ 「意匠や形」といった狭義のデザインだけでなく、課題解決としての広義のデザインを学ぶ場とすること。
- ・ 講師からの一方的な講義ではなく、参加者同士の対話を大切にし、共に考える学びの場とすること。
- ・ 事業者だけではなく、クリエイターや事業者支援を行う金融機関などにも参加を促す内容とすること。

### ② デザインスクールの詳細

#### ア 対象者

県内事業者、県内クリエイター、事業者支援を行う金融機関や商工関係団体等

#### イ 参加者数

1回あたり20名程度を想定

#### ウ 開催日及び開催回数

受託者決定後～令和8年3月までに10回以上開催すること。開催日については県と協議の上決定すること。

#### エ 1回あたりの時間

2時間程度

#### オ 開催場所

公共交通機関へのアクセスがしやすい場所、または、駐車場の確保が可能な場所とすること。

#### カ 開催形態

対面を基本とし、その他必要に応じて県が認めた場合オンライン形式での実施とする。

#### キ アンケート

参加者、クリエイターに対し「デザインスクール」に関するアンケートを実施し、内容については事前に県の承認を得ること。

### ③ 交流会の詳細

デザインスクールの初回については、当事業のキックオフイベントと位置づけ、スクール後の交流会を実施すること。なお、初回の開催においては、参加者数を 50 名程度で想定すること。

### ④ その他実施すべき事項

- ・ 講師の選定及び手配（謝金及び旅費の支払いを含む）
- ・ デザインスクールの周知、広報、集客
- ・ デザインスクール参加の申込受付、名簿等の作成
- ・ 参加者に対する参加方法の説明、各種連絡調整
- ・ デザインスクールの開催に必要な会場、設備、機材等の準備
- ・ デザインスクールの実施（当日の進行、運営、録画、配信等の業務含む）
- ・ デザインスクール実施結果報告（受講者アンケートの実施及び集計を含む）の作成
- ・ その他上記の企画、運営に係る業務全般

## 5 事業スケジュール（想定）

フェーズ/業務内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	12月	1月	2月	3月
Web サイト											
運用_システムの運用											
保守_ソフトウェアの保守											
デザインスクール											
講師選定、調整											
広報、募集											
開催											

## 6 完了報告等

受託者は、委託業務の履行期間が満了したときは、直ちに業務の実施状況に関する完了報告書及び成果物を県産業政策課に提出し、検査を受けなければならない。

ア 業務実績報告書(デザインスクールに関する写真、アンケート集計含む)

イ Web サイト制作に関する成果物

機能構造図

Web サイト全体機能関連図

個別システム単位の機能関連図

画面一覧

操作手順書

各種会議、打合せ議事録

## ウ 形式等

書類（紙媒体）は、A4 判縦長横書き両面を原則とし、日本語表記のもの 2 部（原本 1 部、複写 1 部）を提出すること。

書類（電子媒体）は、県が指定する形式で 1 部提出すること。

## 7 履行期間

契約締結日から令和 8 年（2026 年）3 月 31 日まで

## 8 契約保証金

当該契約に係る 100 分の 10 以上に相当する額。ただし、佐賀県財務規則第 115 条第 3 項に該当する場合は、契約保証金の全部を免除し、または一部を減額して契約を締結する場合がある。

## 9 委託上限額

7,602,100 円（消費税及び地方消費税を含む。）

## 10 代金の支払い方法

完了払とする。ただし、受託者からの請求があれば委託料の 3 分の 2 を限度として前金払いを可能とする。

## 11 事業実施にあたっての留意事項

- (1) 情報の適正な管理に努めること。
- (2) 受託者は、事業の実施に当たっては、県産業政策課と十分に打合せを行い、承認のうえ行うこと。
- (3) 受託者は、業務実施過程で本仕様書記載の内容に変更の必要が生じた場合は、県産業政策課に協議を申し出ることができる。この場合、県産業政策課は、やむを得ないと判断した場合は、見積決定額の範囲内において仕様の変更に応じる。
- (4) その他、必要に応じて県産業政策課と協議を行うこと。
- (5) 本業務における成果物の著作権及び二次的著作物の著作権（著作権法第 21 条から第 28 条に定める全ての権利を含む。）は、受託者が本業務の実施の従前から権利を保有していた等の明確な理由によりあらかじめ提案書にて権利譲渡不可能と示されたもの以外は、全て佐賀県に帰属するものとする。
- (6) 本件サイトの納品前に、アプリケーションおよびプラットフォームの脆弱性診断を行い、問題を解消した上で納品すること。
- (7) 本委託業務を実施するに当たり、第三者（県及び受託者以外の者）が所有する素材を用いる場合は著作権処理等を行うこと。

(別紙) システムの詳細について

◎委託対象システム構成

ア ハードウェア

Web サーバー1台 (レンタルサーバー可。)

推奨 ・ PHP: バージョン 7.4 以上

・ データベース: MySQL バージョン 5.5 以上

・ HTTPS: サポートされていること

イ ソフトウェア

Wordpress…バージョン 6.7.1

ウ 使用プラグイン

以下プラグインは Wordpress にてサイトを構成するにあたり使用。

・ Advanced Custom Fields…バージョン 6.3.11

・ Advanced Editor Tools…バージョン 5.9.2

・ All in One SEO…バージョン 4.7.9

・ All-in-One WP Migration…バージョン 7.87

・ Contact Form 7…バージョン 6.0.1 別途 reCAPTCHA を設定

・ Duplicate Page…バージョン 4.5.4

・ FV Top Level Categories…バージョン 1.9.1

・ Intuitive Custom Post Order…バージョン 3.1.5.1

・ Limit Login Attempts…バージョン 1.7.2

・ Login rebuilder…バージョン 2.8.6

・ Prime Strategy Bread Crumb…バージョン 1.0.6

・ Prime Strategy Page Navi…バージョン 1.0.3

・ PS Auto Sitemap…バージョン 1.1.9

エ ネットワーク

インターネット経由でサーバーへのアクセスを可能とすること。

Wordpress へのログインは専用のユーザーID、ユーザーPW、メールアドレスを必須とする。

◎ サイト構成

ア ユーザーインターフェース

・ フロントエンド (サイト訪問者が見る部分)

・ 管理画面 (ダッシュボード)

イ コンテンツ管理 (管理画面内)

・ 投稿…お知らせの配信

- ・ 固定ページ…トップページ及び概要などの紹介ページ
- ・ クリエイター…クリエイター紹介ページ
- ・ 協業事例…協業事例紹介ページ
- ・ 画像の管理…画像やファイルの管理ページ
- ・ メニュー管理…サイトのデザイン設計にまつわるカテゴリ  
php、css、javascript などを用いてデザインの設定が可能

#### ウ 記事アーカイブ

投稿・クリエイター・協業事例はアーカイブ機能により記事公開後、トップページや一覧（アーカイブ）ページなどに自動で連動可能。

#### エ 個別システム（プラグイン）の内容

- ・ Advanced Custom Fields
- …入力エリアを作成し簡易的な入力ができるようにカスタマイズ
- ・ Advanced Editor Tools
- …エディターの拡張・強化
- ・ All in One SEO
- …SEO 機能利用拡張
- ・ All-in-One WP Migration
- …サイトバックアップ
- ・ Contact Form 7
- …お問い合わせフォームの作成
- ・ Duplicate Page
- …記事の複製拡張
- ・ FV Top Level Categories
- …各カテゴリの表示レベルの設定
- ・ Intuitive Custom Post Order
- …記事の複製拡張
- ・ Limit Login Attempts
- …サイト管理画面へのログイン制限設定

#### ◎非機能要件

##### ア 信頼性要件

- ・ 受託者は、本システムの運用に当たり、計画的な停止時間を除き、サービスが停止しないように対策を施すこと。
- ・ サーバーは、システムで求められる運用を考慮し、信頼性を確保すること。

##### イ セキュリティ要件



- ・ JIS X 8341-3:2016 AA 以上を準拠すること。
- ・ IPA の安全な Web サイトの作り方に準拠すること。
- ・ 既知の脆弱性への対応を行うこと。

#### ウ 可用性要件

- ・ 原則として 24 時間 365 日利用可能なシステムとすること。

#### ◎ サービス要件

##### ア サービスレベル

- ・ システム稼働率は、システム定期点検のための停止時間を除き、99.9%以上とする。
- ・ システム障害又はセキュリティ事案発生時（以下「システム障害等」）における一次切り分けに要する時間は、3 時間以内とする。
- ・ 問い合わせ対応は、問い合わせから最初の回答までを 24 時間以内とする。